

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
ミーティングの時間を見直し (午後 2:30~) をし参加出来なかった職員については申し送りノートにて内容を伝達する事を徹底する。

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか?				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?				
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?				
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?				
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?				

できている点

できていない点

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
御本人様が意思表示困難であっても、御家族様とのコミュニケーションを深め自己主張が困難な御利用者様の目標を考察できる詳細な聞き取りを行う。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

3. 日常生活の支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
次回はもう一度、使用するツールを再選定し、必要最低限なシートにする。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	施設周辺の地域行事のみでなく徐々に範囲を広げ地域の行事への積極的な参加。
---------	--------------------------------------

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
引き続き、職場体験、ボランティアの積極的な受け入れを実施する。  
来年度も地方祭への参加を行う。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？				
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
地域活動への全職員参加できる体制作り。  
(事前に知らされているものについては参加するスタッフが固定されない様に勤務調整を行う。)

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	地域の方への聞き取りが行える関係を作る為に、地域活動への積極的な参加。
---------	-------------------------------------

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？				
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画  
御利用者様の身の廻りにある危険性や有害性の把握をする為にヒヤリハットの分析を実施する。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③ 地域連絡会に参加していますか				
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 平成 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	引き続き、虐待への認識を職員が統一する意味で、事業所での研修、併せて外部研修への参加を行う。
---------	--

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 身体拘束をしていない				
② 虐待は行われていない				
③ プライバシーが守られている				
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤ 適正な個人情報の管理ができている				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 12 日 (14 : 00～15 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 亀井・貝崎・和田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	1 人	1 人	10 人

前回の改善計画
ミーティングの時間を見直し (午後 2 : 30～) をし参加出来なかった職員については申し送りノートにて内容を伝達する事を徹底する。
前回の改善計画に対する取組み結果
毎日の引き継ぎ、午前、午後に各 1 回ずつ行うようになり、情報共有できる事が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5	2	1	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	0	1	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	4	3	1	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	5	2	1	10

できている点
利用開始直後、慣れていない時期の声掛け、気遣い等、意識して行っている。 初回アセスメントの内容や日々のケアの変更あれば都度、朝、夕の申し送りやノートを活用し伝達している。 利用を開始して間もない時期には、他者様との会話の中心になるように心掛けている。 家族様、職員の不安、疑問等、できるだけ解決できるように意識し声掛けを行っている。

できていない点
御本人様のニーズについて意思疎通が困難な場合、家族様のニーズ中心になっている。 まだスタッフ間でのすれ違いや伝え忘れがあると感じる。 体調変化や問題のない利用者様については伝達内容が薄くなりがちである。

次回までの具体的な改善計画
引き継ぎの際に利用者様の身体の変化だけでなく気になった事、気付いた事を情報共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 13 日 (10 : 00～11 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 貝崎・檜垣・南條

◆前回の改善計画に対する取組み状況 (1名記入なし)

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	9人	0人	0人	9人

前回の改善計画  
御本人様が意思表示困難であっても、御家族様とのコミュニケーションを深め自己主張が困難な御利用者様の目標を考察できる詳細な聞き取りを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果  
実現に向けて御本人様、御家族様との日々の関わり合いを大切に御家族様も含めた多面的な視点からの情報収集ができるよう取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況 (1名①～④記入なし)

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール) がわかっていますか?	0	5	4	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	4	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	4	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	5	0	9

できている点  
一人一人毎日関わっていく中で、全てではないが相手の求める事を理解できているように感じ御本人様の当面の目標が少しではあるが理解できている。  
安静にされている利用者様の居室に1日何回か訪室し、清潔保持や室温、リネンチェックなど行い気が付いた事を職員やナースに伝達している。

できていない点  
御本人様のゴールについてがあまり理解できていない。  
次の対応に活かしていない、同じ失敗を繰り返してしまう。  
目標を実現するための、個々の過ごし方や取り組みを毎回はできてはいない。  
意思伝達ができない御利用者様、ご本人の「～したい」よりご家族の「～させたい、～して欲しい」を中心に考えてしまっている。

次回までの具体的な改善計画  
引き続き利用者御本人様の情報収集、御家族様への聞き取りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年10月14日(14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 貝崎・檜垣・南條

◆前回の改善計画に対する取組み状況 (1名記入なし)

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画  
今回はもう一度、使用するツールを再選定し、必要最低限なシートにする。

前回の改善計画に対する取組み結果  
以前の暮らし方を把握するためには、御本人様の情報やアセスメントシートだけでは不十分な所がある為、使用するツールの再選定を行ったが使用までには至っていない。

◆今回の自己評価の状況 (③1名記入なし)

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	0	7	2	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	8	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	3	3	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	5	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	4	2	0	10

できている点  
御本人様の気持ちや体調の変化について、スタッフ間で毎日の引き継ぎ(2回)で情報共有できる事が増え、その日の体調変化や認知症状の変化による御利用者様のケアの注意点が伝達されている。

できていない点  
御自宅での生活環境について特に現在の暮らし方は何となく把握しているが「以前の暮らし方」が把握できていない。

次回までの具体的な改善計画  
御家族様との関係性を今まで以上のものとし、聞き取り、収集を行う。  
ケアに必要なヒントを探り、分かりやすいツールにて分析を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 15 日 (14 : 00～15 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 貝崎・丹・野本・藤渕

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	2人	3人	10人

前回の改善計画  
施設周辺の地域行事のみでなく徐々に範囲を広げ地域の行事への積極的な参加。

前回の改善計画に対する取組み結果  
地域行事には今まで以上に参加する事はできており、範囲や交流も広がりつつある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	2	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	3	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	1	2	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	3	10

できている点  
当事業所を利用していない時間の御利用者様の過ごし方については何とか大まかにではあるが把握している。情報だけでは分からない部分等は、御家族様にお伺いしたり、当事業所での生活が中心となっている御利用者様には必要な情報の連絡を取り合い関係の継続に努めている。

できていない点  
事業所近隣の民生委員、資源の把握はできているが、御利用者様の近隣の民生委員、地域資源の把握はできていない。

次回までの具体的な改善計画  
御利用者様のお住まいが松山市内の至る所に点在している為、全ての把握は難しいが地域資源の活用に向け、徐々に範囲を拡大できるよう取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 16 日 (10 : 00～11 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 亀井・和田・野本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	4 人	0 人	1 人	10 人

前回の改善計画
引き続き、職場体験、ボランティアの積極的な受け入れを実施する。 来年度も地方祭への参加を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
今年度は松山市、市民相談課様による講演。去年に引き続き地方祭（保具）に参加し 近隣の方より感謝して頂ける。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	4	2	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が 妥当適切に提供されていますか?	5	4	0	1	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」 に気づき、ミーティング等で共有することが できていますか?	5	4	0	1	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合 わせて柔軟な支援ができていますか?	4	5	0	1	10

できている点
まだまだ不十分な所もあるが、医療機関、地域参加、行事等、情報を集め取り組んでいる。 利用方法も御本人様、御家族様のニーズにも柔軟に対応し提供できていると思う。又、記録等も記入 できており、その時々柔軟な対応、支援ができています 主介護者や御本人の抱えている課題や家族のマnpワ-の状況など把握できており希望に合わせて 月間計画を変更したり柔軟な対応をしている。

できていない点
ボランティアの受け入れができていない。 御利用者個々の利用可能な地域資源を把握していない為に御家族様にアドバイスができない。

次回までの具体的な改善計画
ボランティア活動に対し収集を行い、積極的にボランティアの受け入れを行う。 可能な範囲で地域資源を調べ活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年10月17日（14：00～15：00）

6. 連携・協働

メンバー 檜垣・和田・藤渕

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	4人	3人	1人	10人

前回の改善計画  
地域活動への全職員参加できる体制作り。  
（事前に知らされているものについては参加するスタッフが固定されない様に勤務調整を行う。）

前回の改善計画に対する取組み結果  
地域行事への参加については全職員とまではいかないが参加するスタッフが固定されないように調整を行っており、自治会、町内会、消防団等の活動、イベント、会議も同様に固定されないように調整を行っているが、担当であったり、顔見知りの為、男性スタッフが参加する事が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	1	5	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	4	1	5	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	4	1	4	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	5	2	2	10

できている点  
地域で行われる、活動、イベント、会議自体には参加できている。  
当事業所で行われる夏祭りには、ポスティングを行った事で年々楽しみに来られる方が増えている。

できていない点  
登録以外の高齢者や子供等の当事業所への訪問。  
参加する職員が男性職員に固定されている事が多い。

次回までの具体的な改善計画  
引き続き地域の方との、より良い関係性を築く。  
会議や活動に参加した事の無いスタッフがいないよう再度参加できる体制作りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年10月18日(10:00~11:00)

7. 運営

メンバー 亀井・檜垣・南條・亀井(美)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	1人	2人	10人

前回の改善計画  
地域の方への聞き取りが行える関係を作る為に、地域活動への積極的な参加。

前回の改善計画に対する取組み結果  
地域での集まりには積極的に参加しており、その際、意見交換などする事はあるが、具体的な意見聞き取りが行えるまでには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	5	2	3	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	0	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	1	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	3	1	2	10

できている点  
気が付いた事は意見として述べ、地域の方との情報交換を通じ、協働できる取り組みには参加し運営に反映できるように努力している。  
各スタッフも以前に比べ気が付いた事や意見を少しずつではあるが述べる事ができている。

できていない点  
地域の方からの意見や苦情がほとんど無いため、運営に反映できていない。

次回までの具体的な改善計画  
引き続き、地域活動への積極的な参加を通して御意見を頂ける関係性を築く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 19 日 (14 : 00～15 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 亀井・貝崎・南條

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	3 人	5 人	0 人	10 人

前回の改善計画
御利用者様の身の廻りにある危険性や有害性の把握をする為にヒヤリハットの分析を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果
事故及びヒヤリハットした事に対し、全職員に対し申し伝え、改善策を協議する事はしているがヒヤリハットへの記入は全てはできておらず、細かい分析までには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

(③1 名記入なし)

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	5	1	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	2	3	10
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	1	3	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	2	2	10

できている点
職場内研修、外部研修、地域連絡会等できる限り参加している。

できていない点
スキルアップの為の研修への参加、ヒヤリハットの記入が少ない。

次回までの具体的な改善計画
ヒヤリハットの積極的な収集。スキルアップ研修への積極的な参加。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 20 日 (14 : 00～15 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 貝崎・南條・丹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	0 人	2 人	10 人

前回の改善計画
引き続き、虐待への認識を職員が統一する意味で、事業所での研修、併せて外部研修への参加を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
全体会議、外部研修にて研修を受ける事ができている。

◆今回の自己評価の状況

(④1 名記入なし)

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	0	1	0	10
②	虐待は行われていない	8	2	0	0	10
③	プライバシーが守られている	5	2	3	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	0	2	5	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	2	2	0	10

できている点
虐待は行われていない。又、ろう便、徘徊等に対しても身体拘束をしていない。

できていない点
身体拘束については、御家族様同意のもと、転落の危険性がある方にベッド柵を使用している。 スピーチロック（言葉による拘束）には気を付けなければならない。プライバシーや適正な個人情報の管理は情報が外部の目の付く所にあたり、スタッフ間での会話の中に（ホール等に居る時、話し合い以外の時）に個人情報が入った会話がなされている時がある。成年後見制度を活用していない。

次回までの具体的な改善計画
成年後見制度への理解を深める為、社内での研修、外部の研修への参加を促す。

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？  【前回の改善計画】 引き続き地域の行事に参加し、近隣の方々が立ち寄る事ができる様、交流を図る。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 当事業所の夏祭り、地方祭での地域の方々との交流を深め、小さな事でも相談して頂ける繋がりを作る。</p>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】 当事業所、周辺地域の行事、イベントへ利用者様と参加する。</p>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> <b>【前回の改善計画】</b> 運営推進会議後のミーティングで出た意見を全スタッフに開示する。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ <hr/> <b>【前回の改善計画】</b> 防災袋を準備した。今後も必要な物を準備していく。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	5	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4	1	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

基準となるものがないと、自分としてはどうなのか？の判断に迷うのではないか。

毎回、「ほとんど出来ていない」という職員がいるが、どういう立場の職員なのか？

\*きちんと仕事は出来ているが、自己評価を低くする職員がいると思う。自信を持って出来ていないと記入しにくいという意識が働いている。

プロ意識を持って自信を持って利用者に対応できるようになって欲しいと外部の人間としては思う。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

統一様式を使う為、無理な質問もある。「できていない」という自己評価をする職員がいるのは仕方ないと思う。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

考え方を個人としての評価と職場としての評価に、きちんと分別して評価するようにし、外部には職場としての評価のみ出してみても良いのではないか。そういう仕組みを作ってみる必要がある。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

ツール自体は変わらないので、それぞれの職員の立ち位置で評価するしかない。それぞれが具体的に評価しやすい計画にすれば良い。「できている」「できていない」の内容のすり合わせを考えると良いと思う。

【改善計画】※後日記入

個人の評価を行う前、話し合いを行い、評価に対しての意思統一を図る。

改善計画が達成できるように一か月に一回、話し合いを行う。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	3
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4	0	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	2	3	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

認知症の方の安全確保の為、日中、鍵を掛けている事はあるが、テラスにて憩いの場を設けたり、居室の施錠などは行っていない。

【今回の改善計画】※後日記入

引き続き、施設、内外の環境に気を配る。

利用者様が楽しんで過ごして頂く為に、活動内容を見直しスケジュールを作成する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	2
1	職員はあいさつできていますか？	5	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3	0	3
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	2	0	4
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5	0	1

<p><b>【上記5つのチェック項目に関する意見】</b></p>
<p><b>【前回の改善計画】</b>            ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見</p>
<p><b>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</b>            回数ではなく、年に一回でも夏祭りや秋祭りなどで地域と交流できていれば「できている」という評価で良いと地域の者としては思う。            事業所としては、職員3名が関わりを持っても、職員個々として関わっていないのであれば、それは正直に評価すべきである。</p>
<p><b>【改善計画】※後日記入</b>            可能な限り常勤職員が地域行事に参加し交流を図る。            地域の総会、集まりの時、活動状況を報告させて頂く。</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1	0	5
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	1	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	1	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0	0	6

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

近くの事業所との交流や事業所間での学習会等をしていくのも大事である。

以前は事業所間で運営推進会議に行き来していたが人員不足もあり今は行えていない。

【改善計画】※後日記入

定期的に行われている交流会、会議に常勤職員が参加し交流を図る。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4	1	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	2	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	0	3
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

評価のやり方をしっかりと説明し、職員がどういう思いを感じているのか次回はしっかり聞き取りをしてみると良いかもしれない。

【改善計画】※後日記入

今後、運営推進会議に参加した事のない職員が参加できる環境づくりを行う。  
地域の方をより多く招き、地域に対しての事例検討が行えるようにする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	2	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3	0	3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

防災計画を定期的に見直す。又、職員に周知徹底を行う。  
参加した事のない職員を中心に地域の防災訓練に参加する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ケアクルー株式会社	代表者	藤田 裕司	法人・事業所の特徴	利用者及び御家族の要望になるべく柔軟に対応している。困難なケースや訪問サービスも積極的に行っているつもりである。ただ過ごすのでは無く、体操やカジュアルリハビリを取り入れて活動的に過ごして頂いている。他の事業者を問題行動等の理由で利用を断られたケースでも先ず取り組むとする姿勢で対応している。
事業所名	小規模多機能ホーム ケアリビングそれいゆ	管理者	亀井 寛之		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	0人	2人	1人	0人	3人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	今回、取り決めた事業所自己評価9項目それぞれの改善計画が達成できるよう計画に対しての話し合いを定期的に行う。	時間の割り振りが難しい為、時間を調整して行っているが、来ていない時もある。事業所自己評価の中で特に多い御利用者様と地域の方との関わりに関しては、前年度より高い意識のもと取り組めた。	基準となるものがないと、自分としてはどうなのか？の判断に迷うのではないかと毎回「ほとんど出ていない」という職員がいるが、どういう立場の職員なのか？プロ意識を持って自信を持って利用者に対応できるようになって欲しいと外部の人間としては思う。統一様式を使う為、無理な質問もある。「できていない」という自己評価をする職員がいるのは仕方ないと思う。考え方を個人としての評価と職場としての評価に、きちんと分別して評価するようにし、外部には職場としての評価のみ出してみてみても良いのではないかと、そういう仕組みを作ってみる必要がある。ツール自体は変わらないので、それぞれの職員の立ち位置で評価するしかない。それぞれが具体的に評価しやすい計画にすれば良い「できていない」「できていない」の内容のすり合わせを考えると良い。	個人の評価を行う前、話し合いを行い評価に対しての意思統一を図る。改善計画が達成できるように定期的にか月に一回、話し合いを行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き、施設、内外の環境に気を配り、近隣の方にも立ち寄って頂けるよう、交流を図る。	近隣でのイベントには出来る限り参加できた。空調、臭気、掃除の徹底に力を入れ取り組んでいる。テラス横のスペースには花や野菜を多く栽培し御利用者様に喜んで頂いた。	認知症の方の安全確保の為、日中、鍵を掛けている事はあるが、テラスにて憩いの場を設けたり、居室の施錠などは行っていない。	引き続き、施設、内外の環境に気を配る。利用者様が楽しんで過ごして頂く為に活動内容を見直しスケジュールを作成する。
C. 事業所と地域のかかわり	行事以外でも交流を深め、一つでも多く地域貢献活動が出来るよう取り組む。	夏祭りには多くの方に来て頂いた、また今回、保具地区の地方祭りに3名かき手として参加させて頂き、お祭りの楽しさ、地域の方の暖かさを感じた一方で人手不足、高齢化と言う地域の方が抱える問題点を知る事が出来た。	回数ではなく、年に一回でも夏祭りや秋祭りなどで地域と交流できていれば「できている」という評価で良いと地域の者としては思う。事業所としては、職員3名が関わりを持って、職員個々として関わっていないのであれば、それは正直に評価すべきである。	可能な限り常勤職員が地域行事に参加し交流を図る。地域の総会、集まりの時、活動状況を報告させて頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	今後も計画を立て、行事、イベントに出来るだけ多くの御利用者様と参加する。	回覧板、案内状からの情報を参考に地域のイベントまた、行事、季節毎の外出、ドライブに御利用者様をお連れし喜んで頂いた。	近くの事業所との交流や事業所間での学習会等をしていくのも大事である。	定期的に行われている交流会、会議に常勤職員が参加し交流を図る。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	会議の進め方を見直し、運営推進会議を今後より一層、多くのご意見、具体的な相談をして頂ける場とする。	運営推進会議で出た、ご意見、お話しは申し伝えサービス向上の参考にさせて頂いている。イベントを実施した際の具体的な活動報告を資料として提示し活動内容を知って頂いた。	評価のやり方をしっかりと説明し、職員がどういう思いを感じているのか次回はしっかりと聞き取りをしてみると良いかもしれない。	今後、運営推進会議に参加した事のない職員が参加できる環境づくりを行う。地域の方をより多く招き、地域に対しての事例検討が行えるようにする。
F. 事業所の防災・災害対策	現在の防災、災害マニュアルを見直し新たなマニュアルを作成する。夜間を想定した消防訓練を行う。地域の消防訓練にも参加し地域、家族の方にも事業所で行う消防訓練に参加して頂けるよう取り組む。	防災、災害マニュアルを作成しており、チェックリストにより必要なもの、保管場所を明記している。今後も必要なものを準備していく。西日本でも大きな災害が発生し各災害に対してのマニュアルを作成した。年に二回、定期的な消防訓練は必ず行っており役割を変えながら全スタッフ参加出来るよう計画を立てている。		防災計画を定期的に見直す。又、職員に周知徹底を行う。参加した事のない職員を中心に地域の防災訓練に参加する。

